

【代表的なかゆみの原因】

A:腎不全・透析に由来するかゆみ

透析患者さんではリンの排泄がうまくいかず、二次性副甲状腺機能亢進症となり、骨から血液中にカルシウムが出てきます。血液中のカルシウムやリンの濃度が上がりすぎると、皮膚組織内にリン酸カルシウムの微細な結晶が沈着します。これがかゆみを引き起こす原因のひとつと考えられています。

また、通常の透析で十分に取り除けないβ2-マイクログロブリンという物質があり、骨や関節だけではなく、皮膚組織にも沈着します。これもかゆみを誘発する原因であると考えられています。

B:皮膚そのもののかゆみ

主に表1に示すような疾患が挙げられます。診断には皮膚科への受診が必要な事もありますので、気になる方は担当医に相談してください。

また正確なメカニズムはわかっていませんが、透析患者さんでは発汗や皮脂の分泌が低下するため、皮膚表面の角質層内の水分が少なくなり、乾燥肌になりやすいと言われています。バリアの役目を果たす角質層の機能低下により、かゆみが誘発されます。

表1 全身のかゆみから考えられる主な疾患と症状

疾患	症状
蕁麻疹	赤い盛り上がり突然現れ、半日以内に治ることが多い。
接触性皮膚炎	痛みを伴う発赤・丘疹・小水疱が出現。かぶれて起こる。
体部白癬	環状の大きな紅斑、辺縁に小水疱や丘疹が出現。体のできる水虫。
アトピー性皮膚炎	鳥肌のような硬い丘疹。ザラザラした皮膚になる。
疥癬	腋下・腹部・陰部などにできる丘疹。夜にかゆみが増強する。
貨幣状皮膚炎	膝に円形の湿疹が現れ、やがて腕、体幹にもできる。
皮脂減少性皮膚炎	乾燥した下肢・体幹・上肢に丘疹。かゆみは夕方や夜に強い。
水疱性類天疱瘡	紅斑の中に大きい水疱ができる。
扁平苔癬	手背・四肢関節・陰部などに扁平で紫紅色の発疹が出現。
皮膚掻痒症	皮膚表面に異常はない。老人性皮膚掻痒症が代表疾患。
薬物性肝障害	薬の服用後、多くは4週間以内に発熱、黄疸、発疹が出現。
糖尿病	多飲、多食、体重減少、だるいなどの症状が出現。
原発性胆汁性肝硬変	黄疸、皮膚の黄色腫、肝腫大などが出現。